

送辞

優しい太陽の光と穏やかな風が私たちを包み込み、春がすぐ近くまで来ていることを感じる季節となりました。この度、晴れて山梨大学を卒業・修了し、新たな門出を迎える卒業生、修了生の皆様、ご卒業おめでとうございます。在校生一同心よりお祝い申し上げます。

ご自身の夢の実現に向けて、大きな期待と不安を抱きながら満開の桜並木が続く武田通りを歩いた入学式の日より、たくさんの出会いと学びを山梨大学で経験されたことと思います。卒業式を迎えた今日、山梨のたくさんの自然や人、そして雄大な富士に囲まれて過ごした日々の思い出一つ一つが皆様の心の中に思い出されていることでしょう。

私たち在校生は、学業、部活動やサークル活動など様々な場面を通して先輩方の姿を見てきました。先輩方の何事にも努力を惜しまず、探求し続ける姿はいつも私たちの目標であり、憧れました。また学業の場面以外においても、先輩方は優しく接して下さり、共に笑い、共に悲しみ、共に歩むことができた日々は、私たち在校生にとってかけがえのないものとなっています。私たち在校生は先輩方への感謝と尊敬の気持ちを忘れずに、後に続く後輩たちの手本となれるように尽力していきたいと思えます。

さて、昨年は私たちの生活が大きく変化しました。新型コロナウイルス感染症の世界的大流行。大学のキャンパスへ行って講義を受けること、病院などで実習を行うこと、友人に会うこと、外出することなどが制限され、インターネットを通しての講義ややり取りが多くなりました。当たり前に行うことができていることができない日々を過ごし、今までの生活がどれほど良い環境で、恵まれていたのかと痛感しました。

これまでの歴史の中で、大規模な自然災害や疫病の流行など困難な時期が何度もありました。人々は共に励まし合いながら知恵と力を振り絞り、何度も乗り越えてきました。現在も世界中で多くの方々が協力し合い、乗り越えようと必死に頑張っています。社会の一員として新たな出発を迎える皆様は、これからの時代の移り変わりや社会の変化に応じて、状況に適した考えを持つこと、行動していくことが求められると思えます。今後新たな夢や目標の実現へ向かうときには、どのような状況においてもこれまで培ってきた自分自身の力を信じ、最後まで諦めない姿勢を大切に未来を切り拓いていってください。私たち在校生も、先輩方が築いてこられたこの山梨大学をさらに発展させることができるよう日々努力していく所存です。

最後になりますが、本日卒業・修了される皆様に、心よりの感謝とお祝いを申し上げますとともに、新たな門出に際し、今後の皆様のご健康とさらなる活躍、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、送辞とさせていただきます。

令和三年三月二十三日
山梨大学 在学生代表
医学部 看護学科
藤田 舞